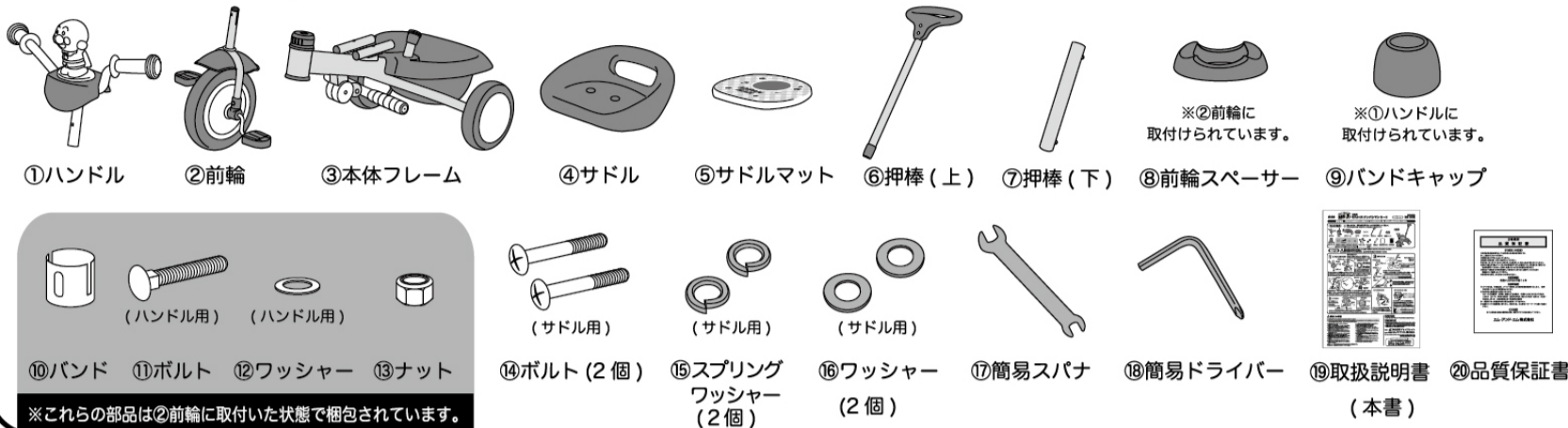


はじめに ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。

セット内容

組立ての前に、必要な部品がそろっているか確認をしてください。

※組立て前の部品に異常や破損、不足が見られましたらお客様相談室までお問い合わせください。



完成図



組立て方

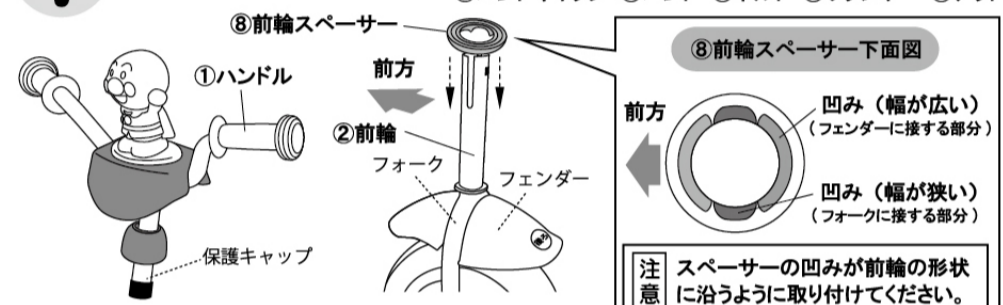


組立ての前に、「セット内容」で必要なパーツがそろっているか確認してください。組立ては必ず大人が行ってください。組立てが終わりましたら梱包材は廃棄、またはお子様の手の届かない所に保管してください。

1 ハンドルと前輪の取付け

組立てに必要なパーツ:

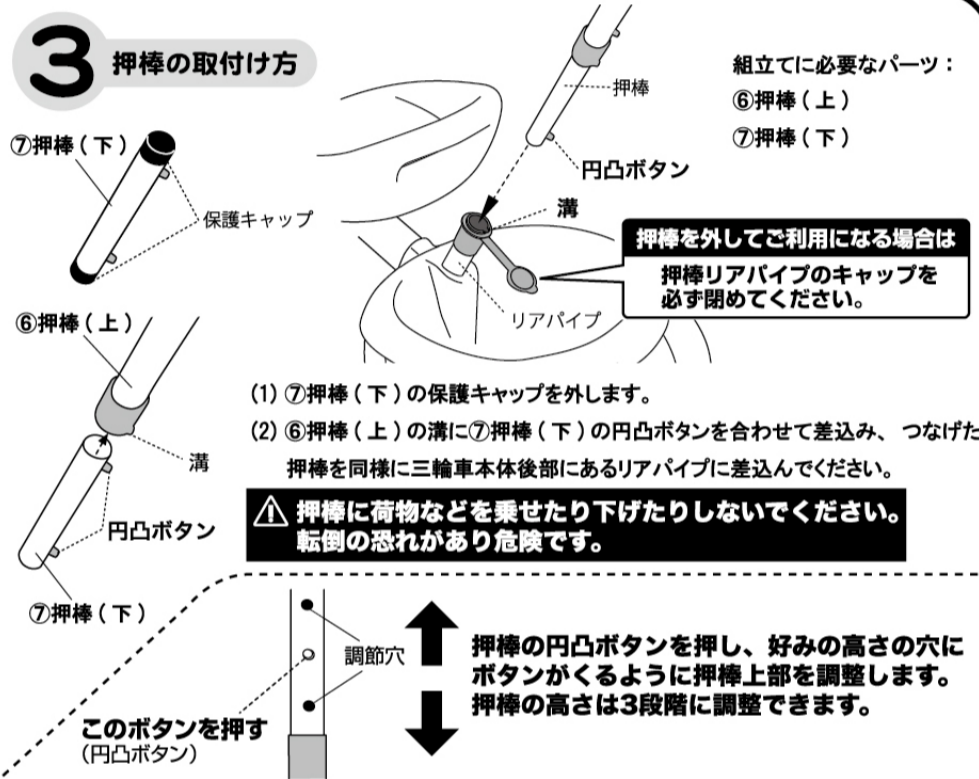
- ①ハンドル ②前輪 ③本体フレーム ⑧前輪スペーサー ⑨バンドキャップ ⑩バンド ⑪ボルト ⑫ワッシャー ⑬ナット



- (1) ①ハンドルに付いている保護キャップを外してください。
(2) ②前輪についている⑩バンド、⑪ボルト、⑫ワッシャー、⑬ナットと保護キャップを外してください。
(3) ②前輪に⑧前輪スペーサーを取付けてください。※スペーサーの向きに注意してください。
(4) ②前輪を③本体フレームに差し込んでください。前輪の向き、フォークの溝と凸部が合うように注意してください。
(5) 本体フレームから出たフォークに⑩バンドを取付けます。その後①ハンドルに⑨バンドキャップが取付いているか確認し本体に差し込んで取付けます。次に、⑪ボルトを差し込んで⑫ワッシャー、⑬ナットの順で取付け⑭簡易スパナで締め付けます。

3 押棒の取付け方

組立てに必要なパーツ: ⑥押棒(上) ⑦押棒(下)



- (1) ⑦押棒(下)の保護キャップを外します。
(2) ⑥押棒(上)の溝に⑦押棒(下)の円凸ボタンを合わせて差込み、つなげた押棒を同様に三輪車本体後部にあるリアパイプに差込んでください。
このボタンを押す(円凸ボタン)
押棒の円凸ボタンを押し、好みの高さの穴にボタンがくるように押棒上部を調整します。押棒の高さは3段階に調整できます。
ステップの使い方
①引いたまま ②引き出します
ハンドルのロック・解除
ロックリング
赤印
保護者の方が押棒を使用する場合はハンドルをロック状態にしてください。
ハンドル下部、ロックリングの赤印部を回して【とまる】の▼印に合わせます。ハンドルを切った状態で【とまる】の位置に合わせれば、ハンドルを真っ直ぐにした時ロック状態になります。
●ハンドルロックの状態が無理にハンドルを切らないでください。破損する恐れがあります。
●ロックの操作は必ず保護者の方が行ってください。

2 サドルの取付け

- 組立てに必要なパーツ: ④サドル ⑤サドルマット ⑭ボルト(2個) ⑮スプリングワッシャー(2個) ⑯ワッシャー(2個) サドル台(穴) ⑰ボルト
(1) ⑤サドルマットと三輪車本体のサドル台で④サドルを挟み込むように取付けます。
(2) ⑭ボルトと⑮スプリングワッシャー⑯ワッシャーをサドル台左右の穴に下から通し⑰簡易ドライバーでしっかり固定します。
※取付けにくい場合は、サドルマットのボルトの受け部を上から手で押さえながら取付けてください。

使用上の注意

- 足が地面及びペダルに確実に着くことを確かめて使用してください。
●押棒とステップは自分で三輪車をこげない幼児のための補助具です。幼児の足が地面及びペダルに確実に付き、自分でこげるようになりませんでしたら押棒は外して、ステップは折りたたんでください。
●ご使用対象年齢は1才半児～4才児までが望ましい。(身長77cm～100cm)
●初めて一人で使用する幼児については、保護者が使用上の注意を指導し、保護者のもとで遊ばせてください。
●押棒を使用する際は必ず保護者が操作を行い、幼児の足が巻き込まれないよう注意してください。
●幼児がサドルに立ち上がらないよう注意してください。サドルに立ち上がって押棒に寄りかかると三輪車と共に転倒する危険性があります。
●三輪車は構造上、ハンドルを切った時、ペダルを踏み込んだ時に転倒することがありますのでご注意ください。
●幼児の足が地面に十分着かない状態で使用しますと転倒する危険がありますので、大人が付き添って下さい。
●車輪の周囲や回転部分には手や足を入れないようにしてください。
●坂道や車両の交通量が多い所では使用しないで下さい。
●斜面及び段差のある場所、転落のおそれのある場所では乗らないでください。
●二人乗りなどの危険な乗り方は絶対にしないでください。
●三輪車以外の目的では使用しないでください。
●業務用・団体等では使用しないでください。
●ハンドルロック操作は保護者の方が行ってください。
●ステップの上に立たせないでください。また、乗降時の踏み台にしないでください。
●押棒を付けた状態で使用するときは、必ずステップをひろげて使用してください。
●お子様を乗せたまま三輪車を持ち上げないでください。
●時々手入れ点検をして、故障及び破損したまま使用しないでください。
●長い間のご使用中にネジやナットが緩むことがあります。お手数でも締め直してください。
●屋外で使用された後は、直射日光を避け、雨ざらしにしないでください。
●火気のあるところ、高温の場所には近づけないでください。
●砂場や水たまりで使用しないでください。

乗車前の点検

- ハンドル・車輪・サドル・ペダルにがたつきや、ゆるみがないことを確かめてください。

日頃のお手入れ

- 本体や車輪に付いた泥などの汚れは、柔らかいブラシや布で拭いて落としてください。ひどい汚れは布に水や中性洗剤を薄めたものをふくませてぬぐった後、乾いた布でよく拭いてください。(シンナー・ベンジンなど揮発性のものは使用しないでください。)
●前車輪の軸受け・ハンドル金具の回転部分・後車輪の車軸にのみ、家庭用のミネン油が自転車油等を3か月に一度程度少量注油してください。

発売元 JoyPalette 株式会社ジョイパレット
販売元 mimi エム・アンド・エム株式会社
本社 〒542-0072 大阪市中央区高津1丁目10番14 TEL.06-6761-1500(代) FAX.06-6761-7677
www.mimi.co.jp

製品に関するお問い合わせ
エム・アンド・エム株式会社 お客様相談室
受付時間: 9:00~17:00 (土日、祝日を除く)
0120-078815 (フリーダイヤル)